

〔報告第6号別冊3〕

## 株式会社 西条産業情報支援センター

### 1. 平成30年度

		ページ
事業報告	1	
決算報告	2 ~ 7	

### 2. 令和元年度

事業計画	8	
予算書	9 ~ 10	

## 第 20 期 事業概要

ここに、第20期（平成30年4月1日から平成31年3月31日まで）の事業概要並びに決算状況につきまして、ご報告申し上げます。

平成30年度におきましては、地域中小企業等総合支援事業や新市場開拓支援事業、地場産品販路拡大事業に取り組み、起業家の育成、市内企業の経営革新、販路開拓等の支援を行いました。

また、地域創生イノベーション創出研究支援事業、新産業創出促進事業に取り組み、企業の事業活動強化にむけた産・学・官連携による共同研究の推進、CLTなどの新たな産業分野での事業展開を目指す企業を重点的に支援するなど、地域資源を活用した新産業創出の実現へ向けた事業を展開いたしました。

これらを通じた主な実績としましては、経済産業省の補助金獲得による2億6,400万円の設備投資・技術開発等の創出や市内企業が抱える経営課題の解決、首都圏等の中堅・大手企業とのマッチング成立等につながっており、市内企業の競争力強化による地域経済への波及効果が期待されるものとなっております。

平成30年度の収支につきましては、収入総額7,831万713円、支出総額7,541万9,325円で、差引き289万1,388円の税引前純利益となっており、法人税、住民税及び事業税82万143円を差し引きますと、207万1,245円の当期純利益となっております。なお、当期の繰越利益は、531万755円となっております。

令和元年度の事業計画としましては、起業家や中小企業、小規模事業者に対しまして、継続的なフォローアップを可能とする経営支援体制を提供するとともに、新事業や販路開拓、設備投資等、事業拡大へ向けた積極的な事業展開を支援してまいります。

また、地域産業資源を活用した新事業展開に取り組む企業に対しまして、事業化戦略の立案や販路開拓等を支援し、新たな産業創出を目指してまいります。

更に、CLT建築の普及に向けた取り組みを積極的に展開し、利用促進を図ることで、原材料となる原木の増産を喚起し、地域林業の成長産業化及び地域経済の活性化を目指してまいります。

食の創造館においては、食材の優位性、食の情報収集・発信、食のインキュベーション、食関連産業従事者の育成・食文化の向上をコンセプトに、食関連産業の活性化を図ってまいります。

令和元年度予算としましては、収入6,463万5,000円、支出6,420万円、差引き43万5,000円の収益を見込んでおります。

弊社では、地域産業支援機関として、これまでに培ってきた経験とノウハウをもとに、絶えず変化する外部環境に迅速かつ適切に対応する創意工夫をもって、今後とも地域経済の持続的な発展と安定した雇用の場の確保に寄与してまいりたいと考えておりますので、引き続き、関係各位のご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

# 貸借対照表

㈱西条産業情報支援センター

平成31年 3月31日 現在

単位：円

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
<b>【流 動 資 産】</b>	<b>【 34,571,562】</b>	<b>【流 動 負 債】</b>	<b>【 22,679,166】</b>
現 金	758,987	短 期 借 入 金	16,000,000
預 金	11,560,278	未 払 金	4,245,982
商 品	67,337	未 払 法 人 税 等	573,500
貯 蔵 品	156,720	預 り 金	1,684
仮 払 金	34,280	未 払 消 費 税 等	1,394,400
未 収 入 金	22,125,960	預 り 敷 金	463,600
貸 倒 引 当 金	▲132,000	<b>負 債 合 計</b>	<b>22,679,166</b>
<b>【固 定 資 産】</b>	<b>【 8,418,359】</b>	<b>純 資 産 の 部</b>	
(有 形 固 定 資 産)	( 18,359)	<b>【株 主 資 本】</b>	<b>【 20,310,755】</b>
機 械 装 置	16,615	資 本 金	15,000,000
工 具 器 具 備 品	1,744	(利 益 剰 余 金)	( 5,310,755)
(投 資 そ の 他 の 資 産)	( 8,400,000)	そ の 他 利 益 剰 余 金	5,310,755
出 資 金	8,400,000	繰 越 利 益 剰 余 金	5,310,755
		<b>純 資 産 合 計</b>	<b>20,310,755</b>
<b>資 産 合 計</b>	<b>42,989,921</b>	<b>負 債 ・ 純 資 産 合 計</b>	<b>42,989,921</b>

# 損益計算書

(株)西条産業情報支援センター

自 平成30年 4月 1日

至 平成31年 3月31日

単位：円

科 目	金 額	
<b>【売 上 高】</b>		
委託管理収入	72,923,193	
会費収入	2,490,000	
その他収入	1,815,042	77,228,235
<b>【売 上 原 価】</b>		
期首棚卸高	66,516	
食創館仕入高	228,290	
イベント仕入高	815	
**合計**	295,621	
期末棚卸高	▲67,337	228,284
<b>売上総利益金額</b>		<b>76,999,951</b>
<b>【販売費及び一般管理費】</b>		<b>75,121,131</b>
<b>営業利益金額</b>		<b>1,878,820</b>
<b>【営業外収益】</b>		
受取利息	281	
雑収入	1,082,197	1,082,478
<b>【営業外費用】</b>		
支払利息		69,910
<b>経常利益金額</b>		<b>2,891,388</b>
<b>税引前当期純利益金額</b>		<b>2,891,388</b>
法人税、住民税及び事業税		820,143
<b>当期純利益金額</b>		<b>2,071,245</b>

## 販売費及び一般管理費

(株)西条産業情報支援センター

自 平成30年 4月 1日

至 平成31年 3月31日

単位：円

科 目	金 額
給 与 手 当	7,847,221
雑 給	20,631,060
賞 与	3,941,146
法 定 福 利 費	3,069,603
福 利 厚 生 費	575,940
外 注 費	6,996,161
旅 費 交 通 費	3,502,504
通 信 費	2,906,359
交 際 費	2,139,203
減 価 償 却 費	269,971
地 代 家 賃	2,350
保 険 料	412,490
修 繕 費	205,632
水 道 光 熱 費	6,104,043
燃 料 費	624,711
消 耗 品 費	782,750
租 税 公 課	74,900
事 務 用 品 費	522,799
広 告 宣 伝 費	72,978
支 払 手 数 料	1,103,652
諸 会 費	319,500
図 書 研 究 費	394,346
貸 倒 償 却	1,000
リ ー ス 料	1,161,540
消 費 税	3,165,000
管 理 諸 費	3,152,796
印 刷 製 本 費	1,106,374
レ ン タ ル 料	570,166
雑 費	3,464,936
合 計	75,121,131

# 株主資本等変動計算書

株式会社西条産業情報支援センター

自 平成30年 4月 1日  
至 平成31年 3月31日

単位：円

	株主資本					純資産合計
	資本金	利益剰余金		株主資本合計		
		その他利益剰余金	利益剰余金合計			
		繰越利益剰余金				
当期首残高	15,000,000	3,239,510	3,239,510	18,239,510	18,239,510	
当期変動額						
当期純利益		2,071,245	2,071,245	2,071,245	2,071,245	
当期変動額合計	-	2,071,245	2,071,245	2,071,245	2,071,245	
当期末残高	15,000,000	5,310,755	5,310,755	20,310,755	20,310,755	

# 個別注記表

㈱西条産業情報支援センター

自 平成30年 4月 1日

至 平成31年 3月31日

この計算書類は、「中小企業の会計に関する基本要領」によって作成しています。

## 重要な会計方針に係る事項に関する注記

### 資産の評価基準及び評価方法

#### 棚卸資産の評価基準及び評価方法

商品は最終仕入原価法を採用しています。

### 固定資産の減価償却の方法

#### 有形固定資産

定率法を採用しています。

### 引当金の計上基準

#### 貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権について法人税法の規定に基づく法定繰入率により計上しています。

### 計算書類作成のための重要な事項

#### (1) リース取引の処理方法

リース取引については、賃貸借取引に係る方法により、支払リース料を費用処理しています。

#### (2) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっています。

## 貸借対照表等に関する注記

### 減価償却累計額の金額

有形固定資産の減価償却累計額	3, 221, 415円
----------------	--------------

### 当期純利益の金額

当期純利益金額	2, 071, 245円
---------	--------------

## 株主資本等変動計算書に関する注記

### 発行済株式の数

前期末株式数 (発行済普通株式)	300株
------------------	------

当期末株式数 (発行済普通株式)	300株
------------------	------

2019年5月16日

株式会社 西条産業情報支援センター  
代表取締役 玉井 敏久 殿

監査役 西原 隆二 

監査役 永易 武司 

### 決算監査意見書の提出について

平成30年度 株式会社 西条産業情報支援センター決算書を監査した結果、  
次のとおり意見書を提出する。

### 決算監査意見書

平成30年度決算書、その他の関係帳簿及び証書類を通して監査したところ、  
決算書類は法令に準じ、計数は符号し、財政及び経営成績を明確にあらわしてお  
り、決算は適正なものと認める。

以 上



# 令和元年度 事業計画

## 1. 基本方針

「地域活力の源泉は産業にある」の理念の下、起業家の育成や地域中小企業の経営革新、新事業創出等を支援するとともに、地域経済の持続的な発展を可能とする柔軟な産業構造の構築を目指し、地域資源を活用した新たな産業の創造・地域活性化施策を展開する。

## 2. 実施事業

### (1) 地域中小企業等総合支援事業

企業OBや専門家等を起用した経営支援体制を構築することで、中小企業の抱える多種多様な経営課題やニーズに対し、きめ細やかな支援を行う。

### (2) 地場産品販路拡大事業

都市部で開催される食品関連の展示商談会に出展し、豊富な食資源をPRするとともに、市内食品製造業の新たな販路開拓を支援する。

### (3) 地域創生イノベーション創出研究支援事業

産・学・官の連携による共同研究を推進し、市内企業の事業活動の強化と地域の政策課題の解決を推進する。

### (4) CLT建築技術普及事業

CLT建築普及に向けた取り組みを積極的に展開し、利用促進を図ることでCLTの原材料となる原木の増産を喚起し、地域林業の成長産業化及び地域経済の活性化を目指す。

### (5) 西条市地域創生コミュニケーションサイト運営事業

クラウドファンディング機能を有する「西条市地域創生コミュニケーションサイト」の運営・管理等を行う。

## 3. 施設管理運営事業

### (1) 産業情報支援センター管理運営事業

### (2) 西条市食の創造館管理運営事業

## 4. その他事業

### (1) ひうち立地企業連絡協議会業務

西条市内の主要企業が多く加盟する「ひうち立地企業連絡協議会」の事務局を担い、加盟企業の発展を支援するとともに、地域産業の振興を図る。

### (2) 情報収集及び提供、交流・ネットワーク構築事業

- ・異業種交流会「うちぬきサロン」の開催
- ・G-SICSの会員拡充

### (3) 各種セミナー等開催事業

### (4) その他地域産業の活性化に資する事業

# 平成31年度 予 算 書

第21期（平成31年4月1日～平成32年3月31日）

## I. 収 入 (合 計 64,635 千円)

1. 施設管理運營業務			47,801 千円
指定管理収入	①管理委託料	②収入	計 (①+②)
〔内 訳〕 (1) 西条市産業情報支援センター	(27,880千円)	(4,115千円)	31,995 千円
(2) 西条市食の創造館	(15,430千円)	( 376千円)	15,806 千円
2. 企業支援等事業			
(1) 地域中小企業等総合支援事業			8,408 千円
(2) 地場産品販路拡大事業			1,355 千円
(3) 地域創生イノベーション創出研究支援委託業務			2,647 千円
(4) CLT建築技術普及委託業務			680 千円
(5) 西条市版地域創生コミュニケーションサイト運営事業委託業務			1,044 千円
3. G-SICS会費収入			2,700 千円
〔内 訳〕 (1) 既存獲得会員 (H31.3.31)	45 社		2,490 千円
(2) 新規獲得会員 (見込み)	5 社		210 千円

## II. 支 出 (合 計 64,200 千円)

1. 販売費及び一般管理費 (別紙)	64,130 千円
2. 営業外費用 (支払利息等)	70 千円
〔内 訳〕 (1) 支払利息	70 千円

## III. 差 引 (I - II) = 435 千円

※税込み

## 販売費及び一般管理費

自 平成31年4月 1日

至 平成32年3月31日

〔合計〕

※非課税または課税対象外仕入

単位：千円（税込）

科 目	金 額
給 与 手 当 ※	7,001
雑 給 ※	5,171
賞 与 ※	3,969
事 務 員 給 与 ※	5,763
臨 時 職 員 雇 用 費 ※	6,829
出 向 者 負 担 金 ※	0
法 定 福 利 費 ※	2,814
福 利 厚 生 費	400
外 注 費	6,545
旅 費 交 通 費	1,752
通 信 費	2,827
交 際 費	2,000
減 価 償 却 費 ※	105
地 代 家 賃	2
保 險 料	500
修 繕 費	670
水 道 光 熱 費	6,304
燃 料 費	60
消 耗 品 費	1,545
租 税 公 課 ※	50
運 賃	207
事 務 用 品 費	20
広 告 宣 伝 費	584
支 払 手 数 料	390
諸 会 費	320
図 書 研 究 費	300
リ ー ス 料	857
消 費 税 ※	3,070
管 理 諸 費	2,509
印 刷 製 本 費	675
レ ン タ ル 料	691
雑 費	200
合 計	64,130